

## 令和8年度 一般選抜 N全学統一方式（第2期）

### 合否判定資料作成基準

入学者選抜合否判定資料作成会議が一般選抜N全学統一方式の成績及び書類審査の2判定資料を基に合否判定原案を作成する。

入学試験管理委員会は、上記の資料を基に合否判定案を作成する。

#### 学力検査

外国語： 「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」  
(100点満点)

国語・数学①・理科：「現代の国語，言語文化（漢文を除く）」，「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）」，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」のうちから1科目選択（100点満点）

上記2科目の得点の合計を評価点とする。

なお，上記選択科目を指定科目数以上受験した場合は，高得点の科目を使用する。

#### 書類審査

別に定める「書類審査項目の配点」に基づき，入学試験管理委員会が算出した値を評価点とする。

#### 序列化の方法

- 1 学力検査の成績（2科目 200点満点）の評価点の高い順に並べる。
- 2 上記で，同序列の場合，書類審査の評価点の高い順に並べる。
- 3 上記で，同序列の場合，調査書の「全体の学習成績の状況」の高い順に並べる。

以 上